

第4次里庄町振興計画(後期基本計画)の取り組み状況について【令和7年度】

◎：目標達成済
 ○：おおむね順調で目標達成見込み
 △：あまり進んでおらず、取組強化が必要
 -：現時点では実績値が把握できないもの

資料1

○基本目標1 元気でいきいきと暮らせるまち【保健・医療・福祉】

基本政策	指標	単位	計画策定時 (令和6年度)	目標値 (令和11年度)	1年目 (令和7年度)	評価	改善策(△の場合のみ)	備考	担当課
1-1 地域福祉の推進	ボランティア参加者数(延べ人数)	人	218 (令和5年度)	193	169 (令和7年4月1日)	△	高齢化や生活習慣、価値観の多様化など地域との関わり合いの希薄化に伴い参加者が減少。気軽にボランティアに参加できるよう広報紙、ホームページ等で周知に努める。	つばき会、子育て支援ボランティアフレンズ、里庄手話サークル「わかば」等の参加者数。チョボラ・ジュニアの会は活動休止中。←計画策定時はチョボラ・ジュニア協力者として人数をカウント減少理由：個人ボランティア(災害ボランティアなど)の登録が減少したため	健康福祉課
	地域支援サポーター登録者数	人	81 (令和5年度)	110	82 (令和8年1月末)	△	各戸配布、個別勧奨等で活動について周知していく。現登録者に対してフォローアップ等を行い、活動を継続できるよう支援していく。	活動内容：サロンに向いいたり、家庭訪問をし高齢者の見守りを行う。	健康福祉課
	手話講座受講者数	人	6 (令和5年度)	9	7 (令和7年12月末)	△	手話サークルを中心に手話講座の普及啓発に努め、受講者数の増加を目指す。		健康福祉課
	手話奉仕員登録者数	人	20 (令和5年度)	32	20 (令和7年12月末)	△	手話奉仕員の活動の幅を広げ、登録したいと思える魅力的なものにし、広報紙等での周知に努める。		健康福祉課
1-2 子育て支援の充実	婚姻件数	件	32 (令和4年度)	40	17 (令和5年度)	△	井笠圏域の3市2町において、婚活イベント・婚活セミナーを実施し、必要に応じた支援を行う。	令和5年岡山県統計年報参照	健康福祉課
	合計特殊出生率	%	1.47 (令和5年度)	1.70	1.19 (令和6年度)	△	子育て支援策を充実させ、子どもを産み育てやすい環境整備を図る。	合計特殊出生率：15歳から49歳までの助成の年齢別出生率を合計したもの	健康福祉課
	子育てアプリの登録者数	人	259 (令和5年度)	660	446 (令和8年2月末)	○			健康福祉課
	町内保育所の受入人数	人	294 (令和5年度)	320	276 (令和7年度見込み)	△	保育士就職支援事業補助金や保育士の子の最優先入所・町内保育士の子の保育料無料などの制度を設け、ICT化や保育補助者雇用等の保育士の負担軽減を実施する。養成課程のある大学・短期大学を訪問する。	町内の保育園において、保育士不足により受入可能人数が定員以下となる見込み。(広域入所により待機児童は0人)令和8年度受入人数見込み：257人	健康福祉課
	乳児等通園支援事業利用人数	人	令和8年度からの事業	8	—	—		令和8年度から事業実施。利用に応じて給付金として支払い。	健康福祉課
	幼稚園預かり保育利用人数	人	50 (令和5年度)	60	35 (令和7年度)	△	預かり保育を必要とする家庭が安心して利用できる受入体制を維持し、新入園児保護者への早期周知や園との連携による情報提供など工夫する。	園児数 東幼29人、西幼23人 人数内訳 東幼20人 西幼15人 利用率 東幼69%、西幼65%	教育委員会
	学童保育(放課後児童クラブ)利用人数	人	220 (令和5年度)	230	199 (令和7年度)	△	学童保育を必要とする家庭が安心して利用できる受入体制を維持し、保護者への周知や情報提供を工夫する。	児童数 東小304人、西小316人 人数内訳 東小57人 西小142人 利用率 東小19%、西小45%	教育委員会
	げんキッズ(地域子育て支援拠点事業)の利用人数(延べ人数)	人	6,278 (令和5年度)	6,639	6,054 (令和8年1月末)	○			健康福祉課
1-3 高齢者福祉の充実	通いの場箇所数	箇所	27 (令和5年度)	33	29 (令和8年1月末)	△	住民が集まることの効果を説明し、通いの場箇所数は微増。集まって体を動かすことだけが目的ではないことや、地域の実情に合った通いの場の提案を行っていく。	通いの場の定義：週に1回以上集まり情報交換や体操をする場。※公会堂、むつみ会館など集会場所は問わない。	健康福祉課
	要介護認定率	%	20.0 (令和5年度)	20.0	20.7 (令和7年11月末)	△	高齢化率の上昇とともに認定率も上昇傾向にあるが、介護予防・フレイル予防施策を推進し、健康寿命の延伸を図る。		健康福祉課
	通所付添サポーター登録者数	人	20 (令和5年度)	34	21 (令和8年1月末)	△	サポーター活動の周知のみではなく、「通いの場」がない地域に対して、「集うこと、介護予防」の必要性を伝える。住民活動を地域に合った方法で支援していく。	活動：自宅から通いの場への付き添い	健康福祉課
	地域支援サポーター登録者数	人	81 (令和5年度)	110	82 (令和8年1月末)	△	各戸配布、個別勧奨等で活動について周知していく。現登録者に対してフォローアップ等を行い、活動を継続できるよう支援していく。	活動内容：サロンに向いいたり、家庭訪問をし高齢者の見守りを行う。	健康福祉課
	認知症サポーター養成講座受講者数(累計)	人	935 (令和5年度)	1,200	1,036 (令和8年1月末)	○		活動：認知症への正しい理解を学び見守りをする。講座を受講することにより認知症サポーターとして活動できる。	健康福祉課
1-4 障がい者福祉の充実	就労継続支援B型事業所里庄町「四つ葉の家」からの物品等の優先調達件数	件	239 (令和5年度)	300	307 (令和6年度)	◎		会議用のコーヒー、紅茶の配達、花壇の草取り作業などを依頼	健康福祉課
1-5 人権尊重のまちづくり	人権教育講座参加者数	人	88 (令和5年度)	100	45 (令和7年度)	△	開催日時、テーマ、募集方法など検討する。	3月4日実施 講話「小さな気づきが大きな一歩に！ー暮らしの中にある無意識の思い込みー」 講師 岡山麺女共同参画推進センター女性活躍推進員	教育委員会
	審議会等における女性委員の登用率	%	37.7 (令和5年度)	40.0	38.6 (令和7年度)	○		女性委員数/審議会等委員数 194人/503人 女性委員を含む審議会等数/審議会等総数 32/37 令和7年度地方公共団体に関する男女共同参画等に係る調査より	企画商工課

1-7	健康づくりの推進	特定健診受診率	%	53.0 (令和5年度)	60.0	52.9 (令和6年度)	△	健(検)診案内のチラシの工夫及び受診履歴や問診票のデータを分析し、未受診者の健康特性に合わせた勧奨通知の送り分け等を継続実施するとともに、医療機関との連携強化を図る。		健康福祉課
		特定保健指導受診率	%	40.2 (令和5年度)	60.0	27.5 (令和6年度)	△	集団健診受診者の、健診受診当日の初回面接実施体制は整っている。個別(医療機関)健診受診者に対する実施率向上のための取組を検討する必要がある。	初回面接辞退者や3か月後フォローアップ対象者への案内が行き届かなかったことが、特定保険率の低下に影響したとみられる。	健康福祉課
		健康寿命	歳	男性 80.4 女性 84.9 (令和5年度)	男性 81.5 女性 86.0	男性78.3(79.9) 女性81.1(84.5) (カッコ内要介護2以上) (令和6年度)	△	健(検)診受診率の向上に努めるとともに、介護予防・フレイル予防事業を推進する。	国保データベースにより算出	健康福祉課
		ラウンドフィットネスの利用者数	人	中央公民館 3,160 西公民館 3,484 (令和5年度)	中央公民館 3,520 西公民館 3,844	中央公民館 3,057 西公民館 3,707 (令和8年1月末)	○			健康福祉課
1-8	社会保障の充実	ジェネリック医薬品の普及率(国民健康保険被保険者の数量ベース)	%	79.6 (令和5年度)	80.0	81.6 (令和6年度)	◎			町民課

※太字:総合戦略の施策

○基本目標2 希望を持ち、豊かな心を育むまち【教育・文化・スポーツ】

基本政策	指標	単位	計画策定時 (令和5年度)	目標値 (令和11年度)	1年目 (令和7年度)	評価	改善策(△の場合のみ)	備考	担当課	
2-1	学校教育の充実	毎日朝食を食べると回答した子どもの割合	%	小6 89.8 中3 74.4 (令和5年度)	小6 90.0 中3 90.0	小6 94.1 中3 93.3 (令和7年度)	◎		教育委員会	
		将来の夢や目標を持っていると回答した子どもの割合	%	小6 59.2 中3 37.2 (令和5年度)	小6 80.0 中3 60.0	小6 82.2 中3 76.4 (令和7年度)	◎	町内小・中学校で、非認知能力を伸ばす「里庄3シヨンプログラム」の取組を令和2年度から実施しており今後も継続していく。合わせて、計画的にキャリア教育を進めることで、自己肯定感を伸ばしていくようにする。	教育委員会	
		自分にはよいところがあると回答した子どもの割合	%	小6 83.7 中3 77.9 (令和5年度)	小6 90.0 中3 90.0	小6 89.1 中3 94.4 (令和7年度)	○		教育委員会	
		前の学年までに受けた授業でパソコンやタブレット端末等のICT機器をほぼ毎日使用したと回答した子どもの割合	%	小6 32.7 中3 59.3 (令和5年度)	小6 80.0 中3 80.0	小6 93.1 中3 93.3 (令和7年度)	◎	R8年度からのGIGAスクール構想第2期を迎えるにあたり、過年導入した電子黒板とともに引き続き有効活用を進める。	教育委員会	
2-2	生涯学習の振興	図書館の貸出図書数	冊	61,908 (令和5年度)	65,000	60,391 (令和7年度見込み)	△	図書館講座の内容を更に充実させ、体験型や季節に合わせた内容を企画するとともに、講座に関連する本を会場に展示し紹介する。	0歳から6歳までの貸出冊数は増加しているが、それ以外の若年層(29歳以下)の貸出冊数の減少が著しく、若者の活字離れが進んでいる。	教育委員会
		図書館の来館者数	人	54,882 (令和5年度)	60,000	55,815 (令和7年度見込み)	△	図書館講座の内容を更に充実させ、体験型や季節に合わせた内容を企画するとともに、講座に関連する本を会場に展示し紹介する。	親世代の本離れや子どもの習い事等で親子連れの来館者が減少した。	教育委員会
		パソコン・スマホ教室の参加者数	人	161 (令和5年度)	170	107 (令和7年度)	△	受講者数増加のため、講座内容の見直しを図る。また、受講ニーズの高いスマホ講座の開講数を増やす検討を行う。	パソコン講座受講人数50名、親子パソコン教室受講人数:34名、保護者23名	教育委員会
		親子応援学習プログラム講座実施回数	回	3 (令和5年度)	5	4 (令和7年度)	○		里庄東小、里庄西小、里庄東幼、里庄西幼で実施。	教育委員会
2-3	芸術・文化の振興、歴史の保存	総合文化ホール自主事業年間観客動員数	人	1,900 (令和5年度)	2,400	1,407 (令和7年度)	△	ハートフルコンサート実施予定が日程合わず次年度から日程調整を早めに行う。	NHK公開録音566名、宝くじ文化公演841名	教育委員会
		総合文化ホール年間使用数(貸館)	件	49 (令和5年度)	55	46 (令和7年度)	○		企業16件、一般6件、教育関係団体11件、中学校・高等学校13件 ※役場関係の利用は含めていない。	教育委員会
		歴史民俗資料館来館者数	人	406 (令和5年度)	450	452 (令和8年2月末)	○		3/1、8東小学校6年生の展示を2日間、3/15絵付体験を実施	教育委員会
		仁科会館来館者数	人	7,288 (令和5年度)	7,300	7,269 (令和8年2月末)	○			教育委員会
		仁科芳雄博士生家来館者数	人	908 (令和5年度)	920	514 (令和8年2月末)	○		観梅会来訪者(R8.3.8開催):282人←3月開催のため数には含めていない。	教育委員会
2-4	生涯スポーツの振興	スポーツ事業の参加者数	人	2,400 (令和5年度)	3,000	2,653 (令和7年度)	○		成人野球 ソフトボール モルック ゴルフ 弓道 町民スポーツ交流大会 体力づくりふれあいマラソン大会	教育委員会
		スポーツ施設利用者数	人	55,000 (令和5年度)	60,000	44,600 (令和7年度)	○		2026/1/31時点のため、およそ現況値より+10,000人は見込めるため	教育委員会
		学校体育施設夜間利用者数	人	6,770 (令和5年度)	7,000	8,500 (令和7年度)	◎		2026/1/31時点のため、およそ現況値より+1,000人は見込めるため	教育委員会

2-5	交流活動の推進	外国語指導助手(ALT)の配置	人	3 (令和5年度)	3	3 (令和7年度)	◎		令和4年度から、すべての学校(園)にJET青年の英語指導助手を配置している。	教育委員会
		国際交流協会の会員数	人	26 (令和5年度)	40	28 (令和7年度)	△	町内企業の外国人従業員等へ広報を行うなど、会員数増加を図る。	令和5年度からハロウィンパーティを開催しており、地域住民の交流を図り、国際理解の推進を図っている。	教育委員会
		英会話講座の参加者数	人	30 (令和5年度)	50	26 (令和7年度)	△	事業周知を強化する。現状各戸配付のみのため他の方法も活用し参加者募集を行う。		教育委員会

※太字:総合戦略の施策

○基本目標3 快適で安全・安心なまち【生活環境】

基本政策	指標	単位	計画策定時 (令和5年度)	目標値 (令和11年度)	1年目 (令和7年度)	評価	改善策(△の場合のみ)	備考	担当課	
3-1	快適な住宅地整備の推進	空家等除却事業による空家除却数(累計)	件	4 (令和5年度)	22	3 (令和7年度)	○		空き家件数:115件(R7.3時点) 特定空き家0件 【参考】除却件数内訳:2件(R4) 2件(R5) 3件(R6)	まち整備課
3-2	生活環境の充実	上水道の有収率	%	98.2 (令和5年度)	98.0	97.6 (令和6年度)	○		上水道の有収率(有収水量/配水量)、有収水量:水道料金徴収の対象となった水量 ※数値減少は主に漏水が原因	上下水道課
		上水道の耐震適合率(レベル2地震動対応)	%	28.9 (令和5年度)	34.9	30.4 (令和6年度)	○		上水道の耐震適合率(耐震管延長/基幹管路延長-レベル2地震動対応)	上下水道課
		上水道普及率	%	97.3 (令和5年度)	97.0	97.4 (令和6年度)	◎		給水人口/行政区域内人口	上下水道課
		水道事業当年度純利益	百万円	23 (令和5年度)	31	8.4 (令和6年度)	△	年々利益が減少し、令和10年度には赤字となる見込みであることから収益の増収を図るため、令和8年度中に料金改定を予定している。また、老朽管の更新・耐震化の事業量を増やし、漏水対策を講じることで有収率の向上に努める。	経常利益+特別利益	上下水道課
		下水道普及率	%	69 (令和5年度)	72.0	70.4 (令和6年度)	○		下水道処理区域内人口/行政区域内人口	上下水道課
		下水道水洗化率	%	77.8 (令和5年度)	79.0	78.1 (令和6年度)	○		下水道水洗化人口/下水道処理区域内人口	上下水道課
		町営墓地墓所使用者決定区画数及び使用率	区画 %	169 56.3 (令和5年度)	175 58.3	167 55.6 (令和6年度)	△	随時、使用者の募集を行う。簡易の案内を作成するなど利用につながりやすい環境を整える。	全300区画(内訳、4㎡ 120区画・5㎡ 90区画・6㎡ 90区画) 使用区画(4㎡ 61区画・5㎡ 43区画・6㎡ 63区画)	町民課
3-3	防災・減災対策等の推進	戸別受信機の設置数	台	2,264 (令和5年度)	3,100	2,283 (令和8年1月末)	△	住居転入者への説明を実施。また、出前講座及び避難訓練時にて戸別受信機設置の呼びかけを行う。		総務課
		防災アプリの登録者数	人	2,102 (令和5年度)	2,500	2,739 (令和8年1月末)	◎		住居転入者への説明を実施。また、出前講座及び避難訓練時にて防災アプリ登録の呼びかけを行う。	総務課
		災害時応援協定締結数	件	37 (令和5年度)	40	39 (令和8年1月末)	○		町が締結した災害時応援協定の数	総務課
		自主防災組織率	%	69.0 (令和5年度)	100	77.8 (令和8年2月末)	○		防災組織設立数(町へ届出数)/分館数 30/37分館 未設立の分館に出前講座を行うなど防災意識の向上を図る。 現在2分館が設立に向けて動いているため、分館総会等において出前講座を行い、防災意識の向上を図る。	総務課
		防災士研修会の開催	回/年	1 (令和5年度)	1	1 (令和7年度)	◎		令和8年2月14日 24人参加 令和7年度里庄町防災士研修会をフロイデ電動中ホールにて実施。普通救命講習Ⅰ再受講、自主防災活動の情報共有を実施。	総務課
		消防団員数	人	244 (令和5年度)	268	245 (令和7年4月1日)	○		消防団員の人数(消防団条例における定数) 引き続き、団員確保に努める。	総務課
3-4	防犯対策、交通安全対策、消費者問題対策等の充実	防犯灯設置数(累計)	基	1,526 (令和5年度)	1,556	1,540 (令和8年1月末)	○			企画商工課
		町内における刑法犯認知件数	件	32 (令和5年度)	30	33 (令和7年)	△	青色防犯パトロールカーを活用した防犯パトロールの実施や防犯灯・防犯カメラの増設、維持管理を徹底するなど防犯対策の拡充に取り組む。	令和7年1月~12月(岡山県警察一岡山県ホームページ参照) 町が管理する防犯カメラを26台設置。また、分館等に対する防犯カメラ設置事業補助金を活用し、町として11分館計17台の設置を支援し、防犯対策の強化を進めた。	企画商工課
		町内で発生した交通事故(人身)件数	件	24 (令和5年度)	20	23 (令和7年)	○		里庄町の犯罪・交通事故発生状況参照 対象期間:令和7年1月~令和7年12月	企画商工課
		消費者トラブル等に関する普及啓発回数	回	6 (令和5年度)	12	3 (令和7年度)	△	参加型の啓発に加えて、広報紙、各戸配布、戸別受信機、笠岡放送の『暮らしのニュース』などの媒体を通じて情報発信を行い、高齢者をはじめとする町民への注意喚起を強化している。	広報実績 出前講座(資料配布):金山・狭田・君賀原分館(計47人) 回覧:1回 広報紙:1回 各戸配布:13回 暮らしのニュース:3回 戸別受信機:7回 防災アプリ:9件	企画商工課

※太字:総合戦略の施策

○基本目標4 自然と共生する美しいまち【環境保全】

基本政策	指標	単位	計画策定時 (令和5年度)	目標値 (令和11年度)	1年目 (令和7年度)	評価	改善策(△の場合のみ)	備考	担当課
4-1 自然環境保全の推進	温室効果ガス排出量	t-CO2	986 (令和5年度)	915	910 (令和6年度)	◎		里庄町役場の数値	町民課
4-2 循環型社会の形成	家庭系ごみ1人1日平均排出量(集団資源回収除く)	g/人・日	606.3 (令和5年度)	578.3	601.1 (令和6年度)	△	ごみのリサイクルや生ごみの減量化についてチラシ、ホームページ、アプリ等で啓発を行う。	家庭系ごみ排出量÷365日÷行政区域内人口	町民課
	事業系ごみ1日平均排出量	t/日	1.62 (令和5年度)	1.61	1.47 (令和6年度)	◎		事業系ごみ排出量÷365日	町民課
	ごみ総排出量1人1日平均排出量(集団資源回収含む)	g/人・日	761.8 (令和5年度)	737.5	748.4 (令和6年度)	△	ごみのリサイクルや生ごみの減量化についてチラシ、ホームページ、アプリ等で啓発を行う。	ごみ総排出量÷365日÷行政区域内人口	町民課
	リサイクル率	%	13.5 (令和5年度)	16.6	14.2 (令和6年度)	△	ごみのリサイクルや生ごみの減量化についてチラシ、ホームページ、アプリ等で啓発を行う。	リサイクル量÷ごみ総排出量×100	町民課
	最終処分量	t/年	283 (令和5年度)	254	275 (令和6年度)	△	ごみのリサイクルや生ごみの減量化についてチラシ、ホームページ、アプリ等で啓発を行う。	一般廃棄物処理実態調査の数値	町民課
	生活排水処理率	%	72.4 (令和5年度)	74.0	72.8 (令和6年度)	○		(下水道水洗化人口+合併処理浄化槽人口)/行政区域内人口	上下水道課
4-3 緑豊かなまちづくりの推進	花いっぱい運動参加分館割合	%	78.4 (令和5年度)	80.0	62.1 (令和7年度)	△	分館長会議において、花苗代実費に対する補助額を令和7年度より引き上げていること及び花苗のみでなく野菜の苗も補助対象としていることを再度周知を行い、参加分館を促す。	参加分館数23分館 / 37分館	企画商工課
	つばきの丘運動公園の来園者数	人	31,599 (令和5年度)	37,000	30,851 (令和7年度)	△	「つばきの丘運動公園パワーアップ事業」により、遊具のリニューアル・健康器具の設置・Wi-Fi環境の整備を行い、次年度以降の来園者増員を期する。	4月～1月は実人数 2月～3月は前年度2ヶ月分の平均人数で算出。	農林建設課

※太字:総合戦略の施策

○基本目標5 人が集い交流するまち【都市基盤】

基本政策	指標	単位	計画策定時 (令和5年度)	目標値 (令和11年度)	1年目 (令和7年度)	評価	改善策(△の場合のみ)	備考	担当課
5-2 道路体系の整備	橋梁等の点検実施率(累計)	%	100 (令和5年度)	24 ※3巡目終了により令和11年度から4巡目	50 (令和7年度)	◎		令和6年度から3巡目点検を実施 82/82箇所(5年のサイクルで実施) ※道路認定により対象橋梁数が増となった。令和7年度末時点 41橋	農林建設課
5-3 公共交通機関の利用促進	タクシー料金助成事業の申請件数	件	545 (令和5年度)	725	634 (令和7年12月末)	△	引き続き広報紙やHP、窓口等で広報を行い、申請件数の向上に努める。	(内訳)・高齢者タクシー料金助成 556件、子育て支援応援タクシー料金助成 78件	企画商工課
	JR里庄駅の平均乗車人員	人/日	1,130 (令和5年度)	1,140	1,130 (令和5年度)	○		平均乗車人員はJRから2年遅れで公表。令和6年度分は令和8年度に公表される。	企画商工課
	町内に営業所を有するタクシーの利用者数	人/年	39,000 (令和5年度)	40,000	30,000 (令和7年12月末)	○		町内2社の利用者数。令和6年度の利用者数は40,000人となり、目標達成済。	企画商工課

※太字:総合戦略の施策

○基本目標6 活力と魅力あふれる元気なまち【産業】

基本政策		指標	単位	計画策定時 (令和5年度)	目標値 (令和11年度)	1年目 (令和7年度)	評価	改善策(△の場合のみ)	備考	担当課
6-1	農業の振興	認定農業者数	人	11 (令和5年度)	11	9 (令和7年度)	△	来年度から新規事業により就農者を募集する計画があり、新規就農者の獲得に向けた施策を実施する。		農林建設課
		まこもたけ作付面積	ha	2.0 (令和5年度)	2.0	1.6 (令和7年度)	△	今年度まで生育不良のため耕作していなかった農地について、来年度から再び耕作を始める予定であるため、作付面積は復活する見込み。		農林建設課
		鳥獣被害防止防護柵設置総延長(累計)	m	3,560 (令和5年度)	7,700	4,464 (令和7年度)	○	有害鳥獣の捕獲頭数が減少しており、それに伴って鳥獣被害の報告などが減少しているが、引き続き自己防衛のための広報などを実施する。		農林建設課
6-2	商工業の振興	製造業事業所数	事業所	35 (令和5年度)	35	35 (令和6年度)	◎		令和6年経済構造実態調査 製造業事業所調査	企画商工課
		浅口商工会(里庄地区)会員数	人	169 (令和5年度)	170	163 (令和7年度)	△	創業支援等事業計画に基づき商工会と連携するほか、各種補助金等を活用して企業支援を行う。	令和7年度浅口商工会総代会資料	企画商工課
6-3	雇用対策、創業環境の充実	町が連携して開催する就職説明会等へ参加する町内事業所数	事業所	15 (令和5年度)	20	14 (令和7年度)	△	引き続きHPや広報紙で周知に努める。	高梁川就職・職場定着促進事業実行委員会、笠岡雇用開発協会、井笠地域雇用対策推進協議会と連携して就職説明会を開催	企画商工課
6-4	観光振興、シティプロモーション	観光入込客数	人	6,650 (令和5年度)	7,000	5,372 (令和7年12月末)	△	観光マップ「さとたび」と里庄町認定インフルエンサーを活用し、周知を図る。また、井笠広域観光協会や備中県民局が開催する企画等も活用し、さらなる魅力周知に取り組む。	値は仁科会館、仁科芳雄生家の年間入場者数、ピンゴスタンプラリー、健康まつりの参加者数の合計	企画商工課
		町が企画・実施する事業に参加する町内事業者数	事業者	55 (令和5年度)	60	55 (令和7年度)	○		産業文化祭17店舗 スタンプラリー26店舗 アンテナショップ6店舗 カレーなんとか12店舗 ふるさと納税25店舗	企画商工課
		観光関係ホームページの年間表示回数	回	139,900 (令和5年度)	200,000	145,638 (令和8年2月末)	○			企画商工課

※太字:総合戦略の施策

○基本目標7 町民とともに創る持続可能なまち【町民参加・行財政】

基本政策		指標	単位	計画策定時 (令和5年度)	目標値 (令和11年度)	1年目 (令和7年度)	評価	改善策(△の場合のみ)	備考	担当課
7-1	協働のまちづくりの推進	まちづくり補助金独自事業数	件	98 (令和5年度)	100	102 (令和7年度)	◎		地区コミュニティが地域の特色を活かしたコミュニティによるまちづくりを推進するため、自主的に実施する事業に対して補助金を交付。 ①運営補助 ②町主催のスポーツ大会 ③花いっぱい運動 ④分館独自事業	企画商工課
7-2	地域に開かれた行政運営の推進	パブリックコメントの導入率	%	100 (令和5年度)	100	100 (令和7年度)	◎		各課において、パブリックコメント実施要綱第3条の対象となる計画等の作成に当たり適切に対応。	総務課
7-3	計画的・効率的な行財政運営の推進	将来負担比率		将来負担ゼロ (令和5年度)	将来負担ゼロ	将来負担ゼロ (令和6年度)	◎	【令和6年度一般会計 決算】 単年度収支:6,470万円 実質単年度収支:4,084万円 再収支:5,973万円(全ての基金増減を反映) 基金残高:29億9,751万円 (うち財政調整基金:13億6,349万円) 起債残高:36億4,564万円 実質起債残高:8億5,933万円 基金残高-実質起債残高:21億3,817万円	地方公共団体の標準財政規模に対する、その地方公共団体の借入金(地方債等)など、現在抱えている負債の大きさの割合	総務課
		経常収支比率	%	88.3 (令和5年度)	92.0未満	88.1 (令和6年度)	◎		地方税、普通交付税を中心とした経常一般財源、減税補てん債及び臨時財政対策債の合計額に対するこれらを充当した人件費、扶助費、公債費等の経常経費の大きさの割合	総務課
		実質公債費比率	%	7.6 (令和5年度)	8.5	8.0 (令和6年度)	◎		地方公共団体の標準財政規模に対する、その地方公共団体の借入金(地方債等)の返済額(公債費)の大きさの割合(3カ年の平均値)	総務課
7-4	スマート自治体への体制整備	公衆無線LAN(Wi-Fi)の設置箇所	箇所	0 (令和5年度)	3	1 (令和7年度)	○		つばきの丘運動公園に公衆無線LAN(Wi-Fi環境)の構築を実施。令和8年1月下旬から利用開始した。	総務課
		ホームページ年間アクセス数	件	257,000 (令和5年度)	280,000	254,000 (令和7年度見込み)	△	各種イベント情報等について、広報紙やチラシ等にQRコードを掲載し、ホームページへの誘導対策を継続して実施する。		企画商工課
7-5	広域行政の検討と推進	市町村間連携事業	事業	65 (令和5年度)	65	67 (令和7年度)	◎		高梁川流域自治体連携推進協議会:高梁川流域連携中枢都市圏事業(62事業)/井笠圏域振興協議会:結婚推進事業・移住推進事業・イベント応援事業(3事業)/井笠広域観光協会:観光推進事業(1事業)/井笠地域雇用対策推進協議会:雇用対策事業(1事業)	企画商工課

※太字:総合戦略の施策